



平成31年度

学校づくりビジョン

四日市市立羽津北小学校

《学校教育目標》 自分らしさを出し合い、共に学ぶ子どもの育成

めざす子どもの姿

- よく考え、力いっぱい学習する子
- 違いを認め助け合って行動する子
- 進んで体を鍛え、命を大切にする子

めざす教職員の姿

- 子どもとともに学び、自ら成長し続ける教職員

めざす学校の姿

- 当たり前前の方が当たり前前ができるすてきな学校

重点
1

共に学び、確かな学力を 獲得する授業の構築

①基礎・基本の定着を図る授業の工夫

- 話す、聴く、話し合う、読む、書く力の育成
- 個に応じた学習支援の充実
- 家庭学習充実のための支援
 - ・学習ルールの系統化
 - ・読書活動の推進
 - ・ICT機器の有効活用
 - ・少人数指導、T.T指導の充実
 - ・家庭学習の活用
 - ・自主学習の推進

②思考力・判断力・表現力を育むための指導法、授業の工夫

- 学び合いを基盤とした問題解決的な学習の充実
- ・ホワイトボードの有効活用
- ・言語活動の充実
- ・四日市モデル



重点
2

心の教育の充実

①心豊かな集団づくり

- いじめを生まない集団づくりの推進
- 自己有用感を高める取り組みの推進
- 主体的な活動を支える学級経営の推進
 - ・道徳・人権教育の充実
 - ・教育相談
 - ・いじめ調査
 - ・児童会活動の充実
 - ・学級満足度調査
 - ・異年齢集団の活動

②特別支援教育の充実

- 子どもの差異・多様性・ニーズを踏まえた取り組みの推進
 - ・校内通級
 - ・個別支援の共通理解

③規範意識の向上

- 生活規律の確立
 - ・「はづきたのやくそく」「けやきっ子十か条」の周知と指導の徹底
 - ・生活ルールづくり
 - ・〇次対応
 - ・温度差のない指導



重点
3

体力、健康・安全意識の向上

①健やかな体づくり

- 基礎体力・運動能力の向上
 - ・運動の習慣化
 - ・マラソン記録会
 - ・登山
 - ・授業前5分間運動
 - ・体力向上委員会

②命を大切にする環境づくり

- 自分を見つめる健康診断
- 保健教育の充実
- 食育の充実
 - ・学校保健委員会
 - ・集団保健指導
 - ・発達段階に応じた保健学習
 - ・栄養・発育・健康に関する授業
 - ・アレルギー対応と給食指導

③安全な学校づくり

- 安全に関する意識の向上
 - ・危機回避能力の育成
 - ・避難訓練
 - ・登下校指導の徹底
 - ・交通安全学習



重点
4

教職員の資質・能力の向上

①校内外研修及び個人研究の充実

- 国語科を中心とした校内研修の充実
- 個々の課題に対する研究の充実
- 保幼小中を見通した教育課程や指導法、授業の工夫
 - ・授業研究による指導力向上
 - ・校内研修会の充実
 - ・校外研修への積極的な参加
 - ・先進校視察
 - ・学びの一体化研修の充実

②教職員の学校経営への積極的な参画

- 各部会、企画委員会等の充実
 - ・学年の組織的運営の充実
 - ・情報の共有
 - ・行動の連携

③「働き方」の改善と効率化

- 業務の効率化等を図るための工夫改善
 - ・電子機器の活用
 - ・メリハリのある勤務
 - ・ノー残業デーの促進

④職場の活性化

- 持ち味が生かされる職場づくり、元気のある教職員集団づくり
 - ・ミニ研修の充実



重点
5

地域・家庭と協働する 学校づくりの推進

①情報発信等の充実

- 地域、家庭への情報発信の充実
 - ・学校だより、学校HP、学年だより、学級通信の充実

②地域との協働

- コミュニティスクールとの連携
- 地域支援ボランティア、外部講師等の活用
 - ・読み聞かせ、語り聞かせボランティア
 - ・チャレンジの充実

③地域の文化や伝統、産業等の教材化

- 陶芸指導の充実、地場産業に関する教職員研修
 - ・万古焼販売の体験活動

④家庭・地域と連携した教育力の向上

- 家庭の教育力充実への支援
- 地域の団体との連携の充実
 - ・家庭訪問、教育相談の充実
 - ・関係諸団体との連携



平成31年度 学校づくりビジョンの具体的な取り組み

重点番号	重 点	平成31年度の具体的な取り組み	担 当
1-①	話す、聴く、話し合う、読む、書く力の育成	話し方・聴き方等の学習ルールの系統化、朝の学習による基礎・基本の定着と読書活動の推進、ICT機器の有効活用、夏休みの学力補充、授業の中での書く力の育成	教務・学習指導部 研修推進部 各学年
	個に応じた学習支援の充実	少人数指導及びチーム・ティーチング指導の充実、全国学力学習状況調査・学力到達度検査等を活かしての個を伸ばす取り組み	研修推進部 各学年
	家庭学習充実のための支援	「家庭学習のてびき」の活用の推進、家庭読書（ファミリー読書DAY）の推進、学年に応じた「自主学習」の推進	教務・学習指導部
1-②	学び合いを基盤とした問題解決的な学習の充実	ホワイトボードを有効活用した話し合い活動の充実、「書いて、考えて、伝え合う」（言語活動）の充実、四日市モデルを意識した授業づくり	研修推進部
2-①	いじめを生まない集団づくりの推進	道徳・人権教育の充実、いじめにつながる言動や児童のサインを見逃さない教師集団、学期に1回の教育相談週間やいじめ調査の実施	研修推進部 生活指導部
	自己有用感を高める取り組みの推進	他者の存在を前提とした存在価値・役に立ちたいという成就感・必要とされているという満足感の形成、集団づくり・仲間づくりにかかる授業の充実、日記等からの子どもの様子の把握、学級満足度調査等による実態把握と対応、友達のよさに気づき広める（認める・ほめる）活動の充実、異年齢集団での活動の充実	研修推進部 生活指導部
	主体的な活動を支える学級経営の推進	学校全体で取り組む児童会活動（児童集会、なかよしあそび、羽津北ウォークラリー、生活目標等）の充実、学級会での話し合い活動の充実、奉仕的活動（きれいな学校）の充実、個々が挑戦したり活躍したりできる場（達成感が味わえる場）の設定	生活指導部 各学年 教務・学習指導部
2-②	子どもの差異・多様性・ニーズを踏まえた取り組みの推進	個の能力や特性に応じた学習内容や指導方法の工夫（校内通級）、個別支援を必要とする児童について教職員間の共通理解	特別支援委員会
2-③	生活規律の確立	「はづきたのやくそく」及び「けやきっ子十か条」の周知と指導の徹底、学校全体としての系統的な指導（ルールづくり）、0次対応一枚岩の指導・温度差のない指導（情報交換、週報）	生活指導部 教頭
3-①	基礎体力・運動能力の向上	御在所岳登山、授業はじめの5分間運動の位置づけ、授業のねらい・振り返り活動の位置づけ、運動の習慣化（体育・休み時間・放課後）	健康安全部 5年
3-②	自分を見つめる健康診断	健康診断結果の通知、健康相談、個別指導	健康安全部
	保健教育の充実	集団保健指導（歯みがき・手洗い・姿勢など）の実施、学校保健委員会の実施、実態に即した保健指導（熱中症予防・インフルエンザ予防など）、発達段階に応じた保健学習	健康安全部
	食育の充実	栄養・発育・健康に関する授業（年間3回程度）、アレルギー対応と給食指導	健康安全部
3-③	安全に関する意識の向上	実際の場を想定した4回の避難訓練の実施、発達段階をふまえた危機回避能力の育成（いかにおすし・ネットモラルなど）、登下校指導の徹底、交通安全学習の充実	健康安全部 生活指導部
4-①	国語科を中心とした校内研修の充実	全教職員による授業研究と検討会による指導力向上の取り組み、授業づくりに関連した校内研修会の実施	研修推進部
	個々の課題に対する研究の充実	市内外の研究会への積極的な参加、先進校視察の奨励と還流報告、自らの指導力向上のための教育アドバイザーの活用	研修推進部
	保幼小中を見通した教育課程や指導法、授業の工夫	中学校区学びの一体化研修の充実（羽津地区の子を育てる）、保幼小中の合同学習や行事の研究と実践	研修推進部（一体化）
4-②	各部会、企画委員会等の充実	学年の組織的運営（交換指導・学年担任）の充実、情報共有・行動連携できる教職員組織	教頭 教務・学習指導部
4-③	業務の効率化等を図るための工夫改善	会議時間短縮のための工夫、業務の効率化及び教職員間の情報共有を図っていくための電子機器活用、メリハリある勤務・ノー残業デー促進	教頭 教務・学習指導部
4-④	持ち味が活かされる職場づくり、元気のある教職員集団づくり	若手・中堅・ベテランの持ち味が活かされる学校運営、ミニ研修の充実	研修推進部 教頭 教務・学習指導部
5-①	地域・家庭への情報発信の充実	保護者の求めに応える情報発信（学校だより、学校ホームページ、学年だより、学級通信等）の充実、学校ホームページへの学校情報掲載、地域の会議での学校だより等の配付	教頭 校長 各学年
5-②	地域支援ボランティア、外部講師等の活用	コミュニティスクールとの連携、チャレンジにおける地域支援ボランティアの活用、読み聞かせ・語り聞かせボランティアの活用、学習を充実するための外部協力者の活用	教頭 校長 各学年 教務・学習指導部
5-③	陶芸指導の充実、地場産業に関する教職員研修	全学年での陶芸指導の実施、3年生における万古焼き販売の体験活動の充実、職員研修による地域教材の発掘と継承	研修推進部 各学年 教務・学習指導部
5-④	家庭の教育力充実への支援	積極的な家庭訪問の実施、教育相談の充実、家庭との情報交換の充実	生活指導部
	地域の団体との連携の充実	関係諸団体との連携	教頭 教務・学習指導部

